

第17回群馬県協会中学生バスケットボール大会（佐藤杯）実施要項

1. 目的 群馬県バスケットボール協会は、将来を担う中学生のバスケットボール技能向上と、健全な心身の育成を図ることを目的として、本大会を企画・運営する。
2. 主催 (一財)群馬県バスケットボール協会
3. 主管 (一財)群馬県バスケットボール協会中学部
4. 後援 群馬県教育委員会 前橋市教育委員会 高崎市教育委員会
桐生市教育委員会 伊勢崎市教育委員会 みどり市教育委員会
上毛新聞社
5. 協賛 (株)モルテン
6. 期日及び会場
 - ①ブロック予選 平成29年11月4日(土)～12月17日(日)
 - ②決勝トーナメント1日目 平成30年1月20日(土)
桐生市民体育館、桐生市新里社会体育館
前橋市宮城体育館、高崎市群馬体育館
 - ③決勝トーナメント2日目 平成30年1月21日(日)
桐生市民体育館、桐生大学グリーンアリーナ
 - ④決勝トーナメント最終日 平成30年1月27日(土)
前橋市宮城体育館
7. 参加資格
 - ①日本バスケットボール協会に登録していること
 - ②中学校1年生および2年生であること
8. 参加校数 男子133チーム 女子129チーム
9. 競技規則
 - ①2017～バスケットボール競技規則による
 - ②マンツーマンディフェンス基準規則に則る。
準決勝よりコミッショナーの設置、罰則を適用する。
 - ③競技方法
 - ・出場チームを男女それぞれ4チームずつのブロックにわけ、トーナメント方式の予選を行う。3チームになったブロックは、リーグ戦を行う。
 - ・予選の組み合わせについては、フリー抽選とする。
 - ・ブロック予選を勝ち抜いた1チームが決勝トーナメントに出場できる。
 - ・平成29年度群馬県中体連新人大会において、ベスト8に入賞したチームは、予選を免除し、主催者推薦チームとして決勝トーナメントに出場できる。ただし、推薦チームも代表者が組み合わせ会議に出席すること。
 - ④細則
 - ・エントリーは、コーチ1名、アシスタントコーチ1名、マネージャー1名、選手

18名までの合計21名以内とする。

- ・参加資格の違反や、その他大会運営上不都合な行為があった場合は、そのチームの出場を停止する。

10. 表彰 1位～3位を表彰する。ただし、3位は2チームとする。

11. 審判員 帯同審判を原則とする。各チームは1名の審判員を帯同すること。

12. 参加申し込み方法

①ブロック予選参加チームは、各郡市で参加の有無を取りまとめた後、各チームの代表者が必ず組み合わせ会議に出席し、手続きを行う。

②決勝トーナメント参加チームは、群馬県バスケットボール協会中学部ホームページより所定の書式をダウンロードし、12月22日（金）までに下記メールアドレスまで送付すること。他の申し込み方法は認めない。締切日に間に合わないものについては、受け付けをしない。

③あて先等

- ・群馬県バスケットボール協会中学部 HP <http://gunma.japanbasketball.jp/jhs>
(群馬県バスケットボール協会HPから中学部に入ってください)

- ・申し込みメールアドレス gunma-jba@pure.ocn.ne.jp

13. 組み合わせ会議

①日 時 平成29年11月2日（火）18:30受付 19:00開始

②会 場 伊勢崎市民プラザ 本館1階ホール

③注 意 ブロック予選の日程を、チーム間で話し合って決定するので、組み合わせ会議には必ず出席すること。欠席した場合は、棄権とする。

14. 参加料

①ブロック予選・・・1000円（組み合わせ会議にて提出、推薦チームは不要）

②決勝トーナメント・・・3000円（決勝トーナメント初日の受付にて提出）

15. ブロック予選参加上の留意点

①帯同審判での運営を基本とするので、各チームとも審判員を帯同すること

②同一校の男女チームは考慮せずにフリー抽選とするので、男女それぞれのチームに必ず別の引率責任者がつくこと。（同一日に別会場で試合が組まれる可能性があるため）

③ブロックごとに、予選の期日と会場を相談して決定すること。この際、県内全域のフリー抽選となるので、組み合わせによっては移動距離が長くなることもある。

④ブロック予選の日程を決める上で必要な資料（中学校の行事予定、体育館使用計画等）を持参し、会議が円滑に進行するように配慮する。

⑤予選各ブロックには、運営費として4000円（3チームブロックは3000円）を配布する。

16. 開会式 行わない

17. 閉会式 平成30年1月27日（土） 試合終了後 前橋市宮城体育館にて